

仙台市在住者の米・野菜の購買行動

農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

仙台市在住者の米・野菜の購買行動と表示に対する要望が明らかになったので普及情報とする。

2 普及情報

- 1) 主な購入先は、米・野菜とも「スーパー」「生協」が多い。米は「生産者から直接」や「親類」もそれぞれ約20%いる。農家直売所の利用は米よりも野菜の方が多い。
- 2) 無(減)農薬, 無(減)化学肥料表示のある米・野菜を継続的に購入しているのは、米は20%弱, 野菜は約13%である。
- 3) 購入時に重視することは、米は「価格」「品種」「味」で、野菜は「新鮮さ」「価格」である。特に野菜では、新鮮さを最重視する人が多い。
- 4) 表示については、米・野菜とも「産地名」「農薬の使用程度」「化学肥料の使用程度」に対する要望が多い。また、野菜は「収穫日」を表示して欲しいという意見が多い。

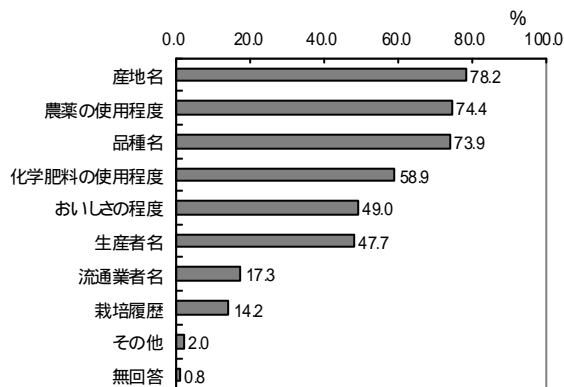


図1 どのような情報を表示して欲しいか(米) 複数回答

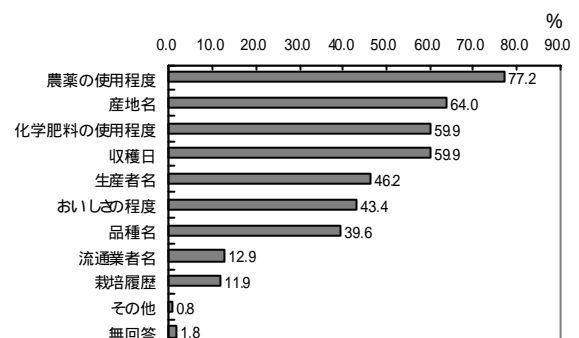


図2 どのような情報を表示して欲しいか(野菜) 複数回答

3 利活用の留意点

- 1) 回答者は50歳代以上が多い。
- 2) 生産者等が宮城県の主要なマーケットである仙台をターゲットにした生産販売活動を行う際の参考となる。

(問い合わせ先：農業・園芸総合研究所 情報経営部 電話022-383-8119)

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

みやぎの環境にやさしい農産物栽培技術体系の確立 - 水稻編 - 平成11～14年度

2) 参考データ

a 調査名 環境にやさしい農産物(米・野菜)に関する意識調査

b 調査実施概要

- ・調査対象：仙台市在住者2000名 電話帳より無作為二段階抽出
- ・調査方法：郵送アンケート(消費者向けの認証制度パンフレット同封)
- ・調査時期：平成14年7月

c 回答者の概要

- ・有効回答数：394名(21.3%)
- ・性別：男性170名 女性221名 無回答3名
- ・年齢：20代3名 30代28名 40代63名 50代124名 60歳以上173名 無回答3名

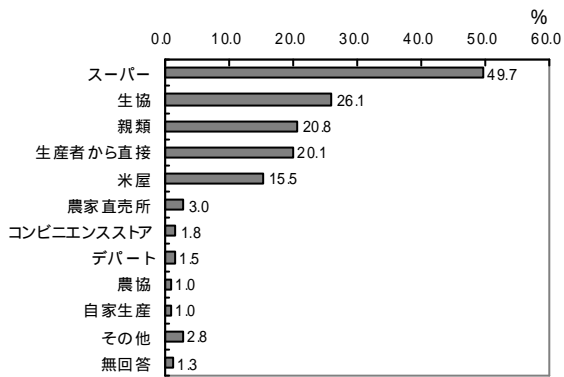


図3 主な購入先(米)

複数回答

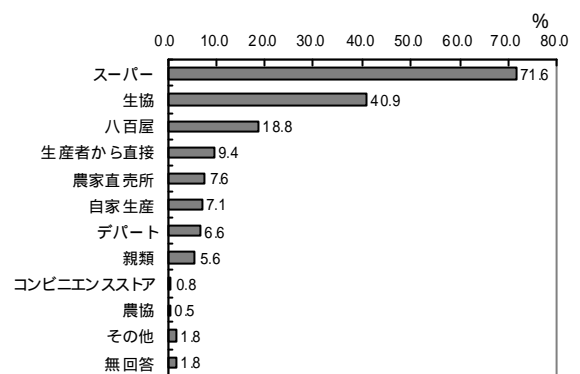


図4 主な購入先(野菜)

複数回答

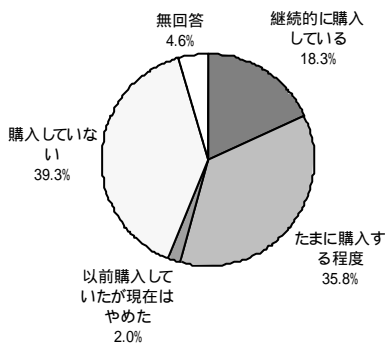


図5 無(減)農薬、無(減)化学肥料表示のある米の購入状況

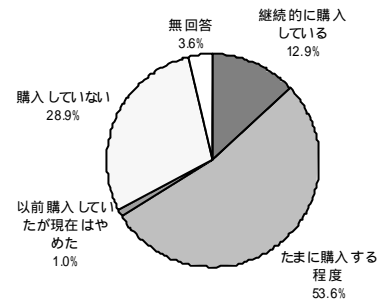


図6 無(減)農薬、無(減)化学肥料表示のある野菜の購入状況

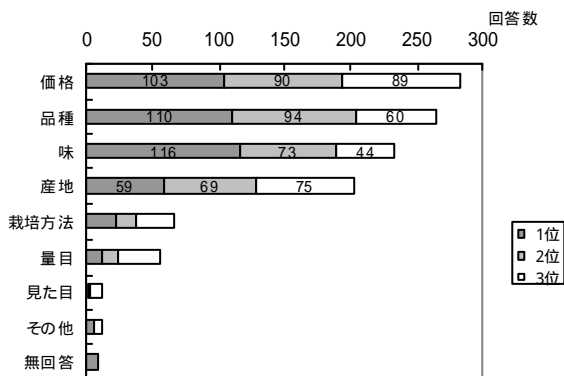


図7 購入時何を重視するか(米)

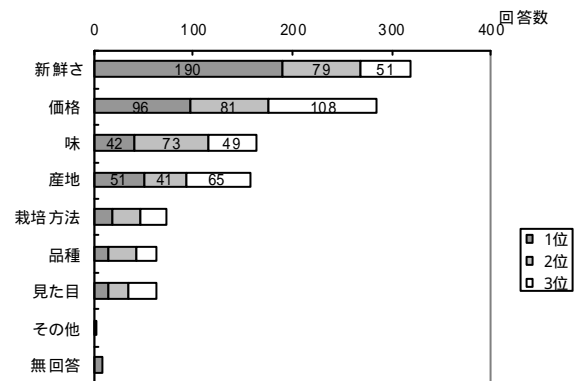


図8 購入時何を重視するか(野菜)

3) 発表論文

なし